

鎌倉市川喜多映画記念館

2022.6.18(土) - 9.11(日)

企画展観覧料

一般：200円 (140円) 小・中学生：100円 (70円)

* () 内は20名以上の団体料金

Magical Encounters: When Music and Movies Meet

映画と

企画展

素敵な
音楽の
出会い

Part II



Magical Encounters:
When Music and Movies Meet

出会い

素敵な音楽の

Part II

企画展
展示協力：国立映画アーカイブ、
小野里 徹 (POSTER-MAN)
画：ささめやゆき
デザイン：相馬敬徳

大ヒットした映画のテーマ曲は、観客の心に深く刻まれ、長い時を経ても残り続けているものです。現在ではCMや着信音に使われるなど、私たちの生活の中にも広く浸透しています。例えば、『E.T.』のフライング・テーマを聞けば、自然と顔を上げて軽やかな気持ちになる人もいます。『アラビアのロレンス』や『風と共に去りぬ』の雄大なメロディは、私たちの気持ちを大きくしてくれます。一方、“サスペンス映画の巨匠”アルフレッド・ヒッチコックの監督作『サイコ』や『めまい』の音楽は、観客の精神的な不安を煽る曲調です。物語をより効果的にみせるため、これまで作曲家たちが楽器やリズムに様々な工夫を凝らし、作品の世界をより一層豊かなものにしてきました。スピルバーグの映画にはジョン・ウィリアムズ、デヴィッド・リーン監督にはモーリス・ジャール、ヒッチコック映画にはバーナード・ハーマンの手がけた音楽が欠かせません。



『E.T.』(1982年) バンフレット

『フランス・アボン・ア・タイム・イン・アメリカ』(1984年) LaserDisc



本展では、前回(2017年)のPART Iに引き続き、〈映画〉と〈音楽〉が、魔法のように素晴らしく結びついた史上の名作・名曲を映画関連資料とともに紹介します。クラシックからモダンジャズ、ロックにミニマル・ミュージックと、作曲家たちはそれぞれに異なるジャンルやスタイルの音楽を応用し、織り交ぜながら、その時代・その映画に見合う〈音〉を探し求めてきました。心に響く名シーンの数々を彩ってきた、映画音楽の素敵な世界をお楽しみください。

①ゴジラ

6.28(火)、30(木)、7.2(土) 10:30

6.29(水)、7.1(金)、3(日) 14:00

1954年/日本/白黒/97分/35mm
監督：本多猪四郎 音楽：伊福部昭 出演：宝田明、河内桃子、平田昭彦、志村喬、堺左千夫、村上冬樹



怪獣映画の元祖「ゴジラ」シリーズの記念すべき第1作。水爆実験で安住の地を追われゴジラが東京に上陸する背景には、ビキニ環礁での核実験や第五福竜丸の被曝事件があった。伊福部昭はゴジラの啼き声や有名なテーマ曲を生み出した。

⑤いつも2人で

7.26(火)、27(水)、28(木)、30(土)、10:30

7.29(金)、31(日)、14:00

1967年/アメリカ=イギリス/カラー/112分/DCP
監督：スタンリー・ドローネン 音楽：ヘンリー・マンシーニ
出演：オードリー・ヘプバーン、アルバート・フィニー、ジャクリーン・ビセット



長年連れ添った夫婦の軌跡を、幾つもの時間軸を交錯させながら描いたロード・ムービー。オードリーの髪型と服装、乗っている車が各時代で異なる。“Moon River”を作曲したヘンリー・マンシーニが、彼女のために再び音楽を手がけている。

夏の日シネマセレクション 戦禍に響くメロディ

⑨ひまわり

8.16(火)、18(木)、20(土) 10:30

8.21(日) [特別上映] 13:00

8.17(水)、19(金)、14:00

1970年/イタリア/カラー/107分/DCP
監督：ヴィットリオ・テ・シエカ 音楽：ヘンリー・マンシーニ
出演：ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤンニ



互いに愛し合いながらも戦争によって仲を引き裂かれ、音信不通となった夫婦を描いた不朽の名作。広大なひまわり畑はウクライナで撮影された。ソフィア・ローレンの熱演と、ヘンリー・マンシーニの哀切なメロディが深く胸を打つ。

企画展観覧料

一般 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

* () 内は20名以上の団体料金
* 鎌倉市民(市内に住所を有する方)は展示観覧料無料です。入館の際に住所が確認できる証明書(運転免許証、国民健康保険証等)をご提示ください。

②戦場のメリークリスマス

7.3(日) 10:30

6.28(火)、30(木)、7.2(土) 14:00

1983年/日本=イギリス=ニュージーランド/カラー/123分/DCP
監督：大島渚 音楽：坂本龍一 出演：デヴィッド・ボウイ、トム・コンティ、坂本龍一、ビートたけし、内田裕也



ジャワ島の日本軍俘虜収容所を舞台に、極限状態に置かれた男たちの心の交流や葛藤を描いた異色の戦争映画。初めて映画音楽を手がけた坂本龍一によるテーマ曲“Merry Christmas, Mr. Lawrence”は、国際的に高く評価された。

⑥海の上のピアニスト [イタリア完全版]

7.31(日) 10:00

7.26(火)、28(木)、30(土) 13:30

1998年/アメリカ=イタリア/カラー/170分/DCP
監督：ジュゼッペ・トルナトーレ 音楽：エンニオ・モリコーネ 出演：ティム・ロス、ブルイット・テイラー、ヴィンス・メラニー、ティエリー



豪華客船の中で生まれ、生涯を船上で過ごしたピアニストの物語。ゴールデングローブ賞の最優秀作曲賞に輝いた。『ニュー・シネマ・パラダイス』以降、トルナトーレ監督はすべての作品で作曲家モリコーネとタッグを組んでいる。

⑩まぼろしの市街戦

8.21(日) 10:30

8.16(火)、18(木)、20(土) 14:00

1966年/フランス/カラー/102分/DCP
監督：フィリップ・ド・ブロカ 音楽：ジョルジュ・ドルリュール
出演：アラン・ベイツ、ジュリエット・ビュールド、ビエール・ブラスール、ジャン＝クロード・ブリアリ



戦争の不条理を鋭く露わにした風刺コメディ。爆弾解除を命じられた通信兵が潜入した町では、精神科病院の患者たちが取り残され奇妙な世界が繰り広げられていた。この風変わりな物語の設計に、G・ドルリュールのスコアが大きく貢献している。

映画鑑賞 (展示観覧料含む)

一般 1000円 小・中学生 500円

特別上映 (展示観覧料含む)

一般 1600円 小・中学生 800円

演奏会 (展示観覧料含む)

一般 1500円 小・中学生 750円

③すばらしき映画音楽たち

7.12 (火)、14 (木)、16 (土) 10:30

7.13 (水)、15 (金)、17 (日) 14:00

2016年/アメリカ/カラー/93分/DCP
監督: マット・シュレダー 出演: ジョン・ウィリアムズ、
ダニー・エルフマン、ジェームズ・キャメロン、ハンス・ジ
マー、クインシー・ジョーンズ、トレント・レズナー



『E.T.』『バットマン』などのハリウッド映画史を彩る
名曲がどのように生まれたのか、インタビューや貴重
な過去の映像を通して大ヒット映画のテーマ曲
の成り立ちに迫る。作曲家や監督がその魅力を語り、
誕生秘話をあきらかにする。

⑦真夏の夜のジャズ

8.9 (火)、11 (木・祝)、13 (土) 10:30

8.10 (水)、12 (金)、14 (日) 14:00

1959年/アメリカ/カラー/83分/DCP
監督: パート・スターン 音楽監督: ジョージ・アバキャン
出演: ルイ・アームストロング、セロニアス・モンク、アニ
タ・オデイ、チャック・ベリー、マヘリア・ジャクソン



第5回ニューポート・ジャズ・フェスティバルを記録し
た音楽ドキュメンタリーの名篇。伝説の音楽家たち
の演奏とともに当時の観客の様子をうまく捉え、
同地で行われたヨットレースの模様や風景のショッ
トが港町の夏の雰囲気伝えてる。

⑪女は女である

8.30 (火)、9.1 (木)、3 (土) 10:30

8.31 (水)、9.2 (金)、4 (日) 14:00

1961年/フランス=イタリア/カラー/84分/DCP
監督: ジャン=リュック・ゴダール 音楽: ミシェル・ルグラ
ン 出演: ジャン=ポール・ベルモンド、アンナ・カレー
ナ、ジャン=クロード・ブリアリ、マリー・デュボワ



3人の恋のさやあてを、ゴダールが歌と踊りを交え
て描く。主演のアンナ・カレーナは“アンジェラの
シャンソン”を軽快に歌う。楽曲を手がけたのは、
『シェルブルの雨傘』『華麗なる賭け』などの名作
作曲家ミシェル・ルグラン。

チケット発売開始日

6月の上映作品(①~②) 6月1日(水)

7月の上映作品(③~⑥) 6月11日(土)

8月の上映作品(⑦~⑫) 7月9日(土)

④ようこそ映画音響の世界へ

7.17 (日) 10:30

7.12 (火)、14 (木)、16 (土) 14:00

2019年/アメリカ/カラー/94分/DCP
監督: ミッジ・コスティン 出演: ウォルター・マーチ、
ベン・バート、ケイリー・ライストローム、ジョージ・ルーカ
ス、スティーヴン・スピルバーグ、ロバート・レッドフォード



観客を作品世界に引きこむための効果音——足音
や摩擦音、啼き声など、ハリウッドの音響デザイ
ナーが設計する映画の“音”の歴史を紐解くドキュ
メンタリー。映画音響界のレジェンドたちが、創作
にまつわる貴重な体験談を語る。

⑧ジャズ・ロフト

8.14 (日) 10:30 8.11 (木・祝) [特別上映] 13:00

8.9 (火)、13 (土) 14:00

2015年/アメリカ/白黒・カラー/89分/DCP
監督: サラ・フィンシュコ 出演: サム・ステイブンスン、
カーラ・ブレイ、スティヴ・ライヒ、ロニー・フリー(以
下、写真/声のみ) セロニアス・モンク、ズート・シムズ



『MINAMATA (水俣)』の写真集が有名なユージ
ン・スミス。彼の住むNYのロフトには演奏家たち
が自由に入り出し、毎夜セッションが行われた。大
量のテープと写真、証言者のコメントからスミスの
人柄と当時のジャズシーンの熱気が浮かび上がる。

⑫甘い生活

9.4 (日) 10:00

8.30 (火)、9.1 (木)、3 (土) 13:30

1960年/イタリア=フランス/白黒/174分/DCP
監督: フェデリコ・フェリーニ 音楽: ニーノ・ロータ
出演: マルチェロ・マストロヤニ、アニタ・エクバーク、
アヌーク・エーメ、イヴォンヌ・フルノー、アラン・キュニ
エ



マストロヤニが演じるゴシップ紙の記者の目を通し、
当時のローマの上流社会や芸能人の退廃的な生
活を爛漫豪華に描く。フェリーニ映画の世界を
音楽面で支え続けたニーノ・ロータの楽曲が、本
作でも豊かな興行きを与えている。

チケット取り扱いお問合せ先

川喜多映画記念館窓口

0467-23-2500

作品により映像・音声必ずしも良好でないものがあり
ます。場合によっては上映素材・作品の変更がある
ことをご承知ください。

演奏会

7.27 (水) 14:00

チターで奏でる
映画音楽の調べ

内藤敏子さん

チター奏者/教育者



鎌倉在住のチター奏者・内藤敏子さんによる演奏会を開催し
ます。映画音楽の作曲家たちとの交流や名作・名曲の知られざる
魅力なども、演奏家の立場から語っていただきます。

Toshiko Naito

スイスに留学中、チターに魅せられ世界的チター奏者ジェニー・コーザに師
事。帰国後は日本フィルハーモニー交響楽団などオーケストラとの協演、「題
名のない音楽会」などに出演し、また長年にわたり秋篠宮妃紀子殿下のチ
ター教師を務めた。現在は日本チター協会会長として普及・育成に尽力して
いる。親交のあったアントン・カラス家から『第三の男』に関する未公開資
料を託され、2001年に著書「激動のウィーン『第三の男』誕生秘話——チ
ター奏者アントン・カラスの生涯」を出版。

料金: 一般 1500円 小・中学生 750円 (展示観覧料含む)

チケット発売日: 6月11日(土)

特別上映

8.11 (木・祝) 13:00

『ジャズ・ロフト』上映+トークイベント
60年代NYの
ジャズシーンと
ロフトに集う演奏家たち

ピーター・バラカンさん

ラジオDJ/ブロードキャスター



写真家で音楽マニアでもあったユージン・スミスが、水俣にわたる
直前まで暮らしていたマンハッタンで気鋭のジャズ・ミュージシャン
たちとどのような交流を持っていたのか、詳しくお話しいたします。

Peter Barakan

英国生まれ。ロンドン大学を卒業後、シンコー・ミュージックに入社し来日。
80年から執筆活動、ラジオへの出演を開始。また細野晴臣、高橋幸宏、坂
本龍一をメンバーとするYMO(イエロー・マジック・オーケストラ)の海外コ
ーディネーションを86年まで担当。その後、独立して「バラカン・ビート」(イ
ンターFM)、「ウィークエンドサンシャイン」(NHK-FM) などラジオ番組を多
数手がけ、NHK放送文化賞を受賞。著書に「魂(ソウル)のゆくえ」(ア
ルテスパブリッシング)、「Taking Stock」(駒草出版) などがある。

料金: 一般 1600円 小・中学生 800円 (展示観覧料含む)

チケット発売日: 7月9日(土)

特別上映

8.21 (日) 13:00

『ひまわり』上映+トークイベント
『ひまわり』の旋律は
平和への願い

志田一穂さん

ラジオDJ/「映画音楽はかく語りき」著者



湘南ビーチFM「seaside theatre〜シーサイド・シアター」のラ
ジオDJ・志田一穂さんに、『ひまわり』の主題曲や映画音楽に
ついてお話しいたします。

「seaside theatre」公式ブログ
<http://seasidetheatre.blog.jp/>

Johnny Shida

映像・映画プロデューサー、音楽
ディレクターを経て、2020年より湘南ビーチFMの映画音楽番組「seaside
theatre (シーサイド・シアター)」の選曲・構成・DJを手がける。今年4月
には、初の著書「映画音楽はかく語りき いくつか見た映画、時をかける音楽」
(ユニコ舎)を発表。各所にて、映画音楽についてのDJやイベントも企画・
プロデュースしている(DJワークでは「ジョニー志田」名義)。

料金: 一般 1600円 小・中学生 800円 (展示観覧料含む)

チケット発売日: 7月9日(土)

Screening Schedule

6月	関連上映 映画と音楽の素敵な 出会い Part II チケット発売日 6.1(水)	28(火)	10:30 ゴジラ(97分)	14:00 戦場のメリークリスマス(123分)
		29(水)		14:00 ゴジラ(97分)
		30(木)	10:30 ゴジラ(97分)	14:00 戦場のメリークリスマス(123分)
		1(金)		14:00 ゴジラ(97分)
		2(土)	10:30 ゴジラ(97分)	14:00 戦場のメリークリスマス(123分)
		3(日)	10:30 戦場のメリークリスマス(123分)	14:00 ゴジラ(97分)+上映解説
7月	関連上映 映画と音楽の素敵な 出会い Part II チケット発売日 6.11(土)	12(火)	10:30 すばらしき映画音楽たち(93分)	14:00 よこそ映画音響の世界へ(94分)
		13(水)		14:00 すばらしき映画音楽たち(93分)
		14(木)	10:30 すばらしき映画音楽たち(93分)	14:00 よこそ映画音響の世界へ(94分)
		15(金)		14:00 すばらしき映画音楽たち(93分)
		16(土)	10:30 すばらしき映画音楽たち(93分)	14:00 よこそ映画音響の世界へ(94分)
		17(日)	10:30 よこそ映画音響の世界へ(94分)	14:00 すばらしき映画音楽たち(93分)
		26(火)	10:30 いつも2人で(112分)	13:30 海の上のピアニスト[イタリア完全版](170分)
		27(水)	10:30 いつも2人で(112分)	14:00 【演奏会】内藤敏子さん
		28(木)	10:30 いつも2人で(112分)	13:30 海の上のピアニスト[イタリア完全版](170分)
		29(金)		14:00 いつも2人で(112分)
		30(土)	10:30 いつも2人で(112分)	13:30 海の上のピアニスト[イタリア完全版](170分)
		31(日)	10:00 海の上のピアニスト[イタリア完全版](170分)	14:00 いつも2人で(112分)
8月	関連上映 映画と音楽の素敵な 出会い Part II チケット発売日 7.9(土)	9(火)	10:30 真夏の夜のジャズ(83分)	14:00 ジャズ・ロフト(89分)
		10(水)		14:00 真夏の夜のジャズ(83分)
		11(木・祝)	10:30 真夏の夜のジャズ(83分)	13:00 【特別上映】ジャズ・ロフト(89分)+トーク ピーター・バラカンさん
		12(金)		14:00 真夏の夜のジャズ(83分)
		13(土)	10:30 真夏の夜のジャズ(83分)	14:00 ジャズ・ロフト(89分)
		14(日)	10:30 ジャズ・ロフト(89分)	14:00 真夏の夜のジャズ(83分)
	夏のシネマセレクション 戦禍に響くメロディ チケット発売日 7.9(土)	16(火)	10:30 ひまわり(107分)	14:00 まぼろしの市街戦(102分)
		17(水)		14:00 ひまわり(107分)
		18(木)	10:30 ひまわり(107分)	14:00 まぼろしの市街戦(102分)
		19(金)		14:00 ひまわり(107分)
		20(土)	10:30 ひまわり(107分)	14:00 まぼろしの市街戦(102分)+上映解説
	21(日)	10:30 まぼろしの市街戦(102分)	13:00 【特別上映】ひまわり(107分)+トーク 志田一穂さん	
	関連上映 映画と音楽の素敵な 出会い Part II チケット発売日 7.9(土)	30(火)	10:30 女は女である(84分)	13:30 甘い生活(174分)
		31(水)		14:00 女は女である(84分)
1(木)		10:30 女は女である(84分)	13:30 甘い生活(174分)	
2(金)			14:00 女は女である(84分)	
3(土)		10:30 女は女である(84分)	13:30 甘い生活(174分)	
9月	優秀映画鑑賞推進事業 60年代 映画音楽の挑戦 チケット発売日 8.13(土) 料金:一般500円、小・中学生250円	7(水)	10:30 豚と軍艦(108分)	14:00 情炎(97分)
		8(木)	10:30 少年(97分)	14:00 心中天網島(103分)+上映解説
		9(金)	10:30 情炎(97分)	14:00 少年(97分)
		10(土)	10:30 心中天網島(103分)	14:00 少年(97分)
		11(日)	10:30 心中天網島(103分)	14:00 豚と軍艦(108分)

展示解説 / 上映解説 (要企画展観覧料)

展示の見どころ / 上映作品について、
学芸員が映像資料室で解説します。

展示解説

6.25(土)、7.18(月・祝)、8.27(土)
各日14:00~(約40分)

上映解説

7.3(日)、8.20(土)、9.8(木)
各日午後の上映終了後(約40分)



Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
0467-23-2500

開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日: 月曜日(7月18日は開館)、7月19日(火)
主催: 川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
※入館時、館内での感染予防対策にご協力ください。
※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。
詳しくはお問合せください。

<https://kamakura-kawakita.org>



2022年度友の会 会員募集中

年会費: 2500円

[会員特典]

- *映画チケットの電話予約が可能
 - *1000円分の映画鑑賞引換券を2枚プレゼント
 - *展示観覧料がいつでも無料
 - *企画展やイベントのご案内チラシをご自宅に郵送
 - *会員向けの上映会やイベントを開催
- 記念館窓口、郵便振替でお申込みを受け付けています。
詳しくはお問合せください。